

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 市民-15 労働環境対策事業 <input type="checkbox"/> 支援部門									
主管課	産業振興課	関連課								
分野名	勤労者福祉									
目標 (目標値)	アンケート調査による労働調査、労働団体への効果的な助成を行う。									
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考					
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯						
	事業の対象者数									
事業の対価										
運営資源状況	決算値(千円)	4,256	3,651	3,683						
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	4,256	3,651	3,683						
	人員配置数	1.3人	1.3人	1.3人						
	人件費(千円)	10,203	10,641	11,205						
	協働のパートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	14,459	14,292	14,888						
	市民1人当りの経費(円)	81	81	84						
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名→	鎌倉市	横浜市	川崎市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	横須賀市	逗子市	
	労働調査実施	あり	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
補助金額	◎	目標値	780,000円	709,000円	709,000円	673,000円	673,000円			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	709,000円	350,000円	673,000円	623,000円				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止						
労働環境対策事業	1,932	労働環境対策事業	4,525	今後の方向性	A	理由・手法	就労に困難を抱える若者のいる家族への支援セミナーの回数を増やすなど充実について検討を行う。			
労政運営事務	2,324			今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	引きこもり状態にある若者が、ハローワークで就職活動を行なうことはハードルが高いことから体験就労など、段階的に就労に向けて取り組む場が必要である。												
課題解決のための取組	NPOと協働して地域若者サポートステーションが実施する体験就労に協力してもらえ事業所の開拓を行った。							取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	就労困難若年者以外の就労支援についても、セミナー等により就職活動を支援していく必要がある。												
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	各種セミナー等を実施する拠点となっていたレイ・ウェル鎌倉が使用不能となったことから、セミナー開催などに工夫が必要である。また、ハローワーク藤沢管内の自治体で共催する湘南合同就職面接会においても、県内の同種事業の動向を見ながらより有効な手法を構築する必要がある。							➡			A		
※□事業完了													

評価者名

産業振興課課長代理

濱本 正行

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
労働環境 対策事業	雇用対策の実施や労働団体への効果的な助成				○	○	△	○		
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		612	湘南合同就職面接会求人一覧表用紙等消耗品費	100	0	○	○	○	○	
		612	湘南合同就職面接会チラシ等印刷製本費	150	124	○	○	○	○	
		612	広告料	0	95	○	○	○	○	
		612	雇用対策セミナー実施委託料	330	328	○	○	○	○	
		612	就労困難若年者支援委託料	210	210	○	○	○	○	
		1259	求職力カウンセリング事業委託料	315	252	○	○	○	○	
		612	就労困難若年者体験就労支援事業負担金	300	300	○	○	○	○	
		612	県駐労福祉センター運営費補助金	33	33	○	○	○	○	
612	労働祭補助金	300	300	○	○	△	○			
612	鎌倉地区勤労者体育大会補助金	150	150	○	○	△	○			
※□ 事業完了	612	三浦半島地域連合活動費補助金	70	70	○	○	△	○		
612	鎌倉地域労働組合総連合文化厚生事業補助金	70	70	○	○	△	○			
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
労政運営 事業	アンケート調査による労働調査等の実施				○	○	○	○		
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		1302	事務補助嘱託員報酬 2人	2,057	2,056	○	○	○	○	
		1302	事務補助嘱託員費用弁償	66	46	○	○	○	○	
		1302	消耗品費	75	75	○	○	○	○	
		1302	燃料費	54	54	○	○	○	○	
		1302	車両修繕料	105	86	○	○	○	○	
		1302	自動車重量税	8	7	○	○	○	○	
		※□ 事業完了								
		小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
主な 個別 事業										
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□ 事業完了										
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
主な 個別 事業										
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□ 事業完了										
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
主な 個別 事業										
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□ 事業完了										